

事務事業評価表（内部管理事務等）

1次評価日（主幹等） 30年3月31日

2次評価日（課長等） 30年3月31日

1 事業名	スマートインターチェンジ整備事業			コード	141104
2 担当部課	部等	建設水道部	課等	都市計画課	作成者 山田 俊
3 事業概要	目的体系	基本目標	快適に生活できる、都市機能の充実したまち		
		政策	交通網の整備	施策	道路の整備
		予算科目	スマートインターチェンジ整備事業費	業務委託	なし（直営）
		実施義務	その他（内部事務等）	国県補助	なし
		根拠法令	スマートIC整備事業制度実施要綱		

●事業の実施内容（D0）

4 事業の概要等	*対象者（誰のため）、意図（どのような状態にしたいのか）		
事業の概要（簡潔に）	諏訪湖SAにスマートICの整備をする。併せて、スマートICへのアクセス道路の整備を行う		
目的	対象者	市民、道路利用者、諏訪地域への来訪者	
	意図	地域交通の利便性向上と観光や物流等の地域産業の活性化及び周辺道路の交通量の減少	

5 事業の実施内容	*29年度に、いつ・どこで・誰が・何を・どのように行ったか、という具体的な内容		
	<p>諏訪湖SAへのスマートIC整備に向けて、国土交通省、長野県、長野県公安委員会、諏訪市、NEXCO中日本（株）、小坂区等関係機関と協議を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・H29.4.15、16 諏訪湖SAへのスマートIC計画に関する説明会及び相談会の開催（2回） ・H29.5～H30.3 小坂区スマートICに関する研究・検討委員会との協議（4回） ・H29.8～H29.12 諏訪湖SAへの概略設計のための調査実施 ・H30.3.23 関係機関による調整会議を開催し情報共有のための意見交換の実施 ・随時 関係機関との協議 		
前年度の課題への対応	特になし		

6 ア) コストの推移	*この事業にかかる費用（人件費は、1人あたり年間800万円で換算）				[単位：円]
区分	27年度	28年度	29年度	30年度(予算)	
① 直接事業費	87,090	96,592	72,680	5,220,000	
経常経費	0	0	0		
臨時的経費	87,090	96,592	72,680	5,220,000	
* 臨時的経費の説明					
② 人件費	1,200,000	2,000,000	3,200,000	3,200,000	
正規職員の人数（人）	0.15	0.25	0.40	0.40	
③ 合計コスト（①+②）	1,287,090	2,096,592	3,272,680	8,420,000	
前年度比		162.9%	156.1%	257.3%	
財源					
一般財源	1,287,090	2,096,592	3,272,680	8,420,000	
内訳					
特定財源	0	0	0	0	
* 特定財源の説明					
④ コストに関する補足説明	スマートIC整備に伴う関係機関との協議に要する経費				

イ) 負担金、補助金、交付金の状況

[単位：件、円、%]

負担金補助金		27年度	28年度	29年度	30年度(予算)
	件数				
	金額				
	件数				
	金額				
	件数				
	金額				
	件数				
	金額				
ア)の①に含まれる負担金等合計金額及び割合	合計金額	0	0	0	0
	割合	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%

●改善の内容 (ACTION)

7 具体的な課題と改善

課題	(事務を正確に実施し、少ない費用で効率的に事業を行う上で、現在課題になっていること) 特になし
	(上記の課題をふまえて30年度以降に実施する、具体的な改善の内容) 特になし
改善方法	
改善開始時期	

●次年度の計画 (PLAN)

8 次年度の方針	継続して実施	9 施策評価による30年度の優先度 *H28年度施策評価表より転記すること	B
----------	--------	--	---